

理科指導力向上プロジェクト

堺市における理科の現状

H24年度全国学力調査(小学校)

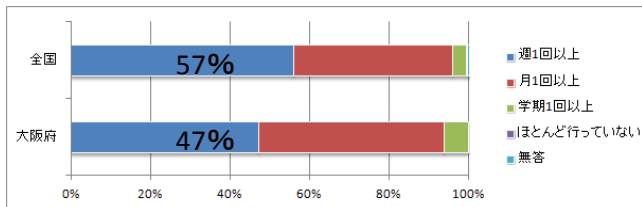
堺市(抽出12校)平均 59.4点
 全国平均 61.1点
 大阪平均 57.8点

大阪府を上回るが
全国平均以下

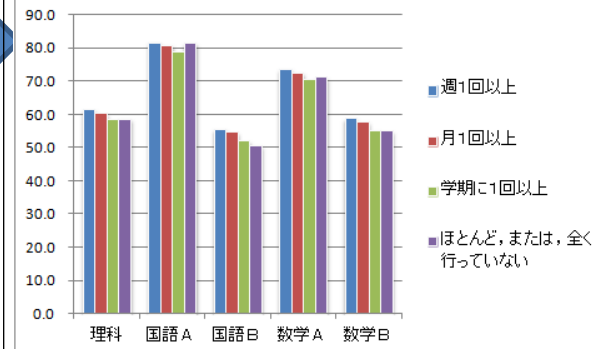
考えられる原因

実験の実施回数
 が少ない

実験回数増加により
 期待される波及効果



実験の実施回数と各教科の点数の相関

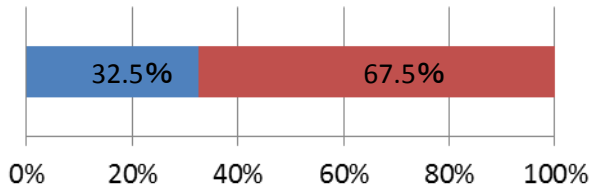


実験の実施回数が多いほど国語や算数など、特にB領域(活用)での得点が高くなっている。

H24全国学力学習状況調査(小学校)より

問題点

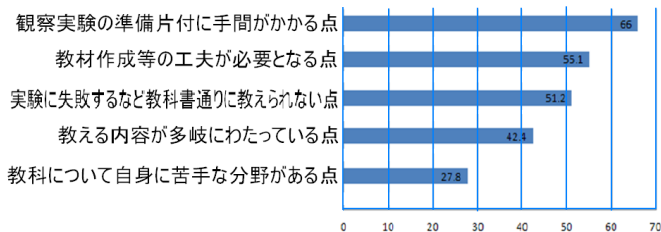
●全教職員に占める教職経験5年以下の割合(H27)



全教職員の3人に1人が教職経験5年以下である。

●教員の理科への苦手意識

理科の課題(小学校教員アンケート) 科学技術振興機構



小学校教員の多くは文系であるため、理科に対する知識や技術が未熟

解決策

小・中学校教員の理科指導力のアップにむけて

学校での指導の充実

- 対象: 全小・中学校のうち希望する学校
- 指導主事3名、理科指導員2名で対応
- 4~10年次の希望する教員を指導 **リーダー教員を育成する**

旅費: 1120円 × 136回 = 15万2320円

区ごとの研修会開催

- 区ごとに拠点校を作り研修会を開く。
- 指導主事3人、理科指導員2名で対応
- 実施時間: 午後4時から午後5時 **教員の苦手意識を克服**

旅費: 1120円 × 72回 × 2人 = 16万1280円
 教材費: 7万円 × 7区 = 49万円

理科における授業力向上

観察実験技能の向上

事業実施の目標: 理科における児童・生徒の学力の向上